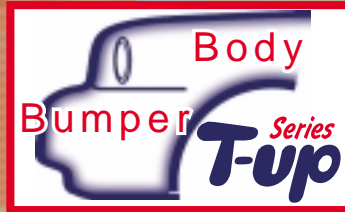


NISSIN

Super Fine Putty



直接PPバンパーにも作業可能。
素穴が出にくい / 超微粒子
プライマー不要!!

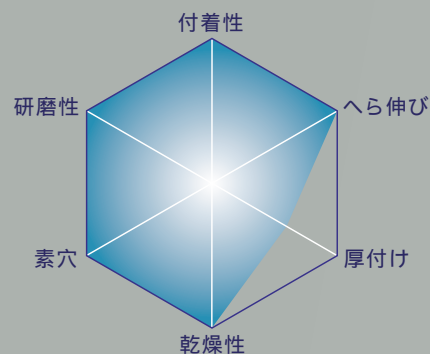
特 徴

1. 素穴が出にくく、キメの細かい仕上用ポリパテ。
2. プライマー不要で直接PPバンパーにパテ付け可能。
3. アルミ・防錆鋼板・鋼板・FRPにも対応。
4. ヘラ伸びが良く、広い面積やアール部分にも最適。
5. 研磨性に優れる。



T-upシリーズ
スーパーファイン パテ

704-1001(S)
704-1002(W)



久保考ペイント株式会社

本 社 ・ 工 場 〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路3丁目15番27号
 TEL (06)6815-3111 FAX (06)6323-5881
<http://www.kuboko.co.jp>
 東 京 支 店 〒108-0014 東京都港区芝4丁目6番1号
 TEL (03)3453-3041 FAX (03)3453-3400

北 関 東 営 業 所 TEL (028)639-2989 FAX (028)639-2969
 名 古 屋 営 業 所 TEL (052)261-1125 FAX (052)261-1135
 広 島 営 業 所 TEL (082)237-1256 FAX (082)238-4899
 九 州 営 業 所 (株)九州久保孝 TEL (092)503-2432 FAX (092)503-2546
 北 海 道 久 保 孝 ペ イ ン ト (株) TEL (011)662-1341 FAX (011)663-7941



Super Fine Putty

T-upシリーズ スーパーファインパテ

704-1001(S)
704-1002(W)

使用方法・乾燥時間

パテベースに硬化剤を2%の割合で計量し、均一に混ぜ合わせて下さい。パテベース2種類(S・W)と専用硬化剤2種類(標準型・速乾型)に分かれています。気温に応じて使い分けて下さい。

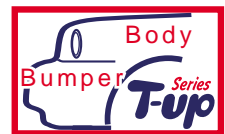
ベース	温度	硬化剤	硬化剤添加率	可使用時間	研磨可能時間
S	20	速乾型	2%	7~12分	30分以上
	30	標準型	2%	5~9分	20分以上
W	5	速乾型	2%	7~12分	40分以上
	10		2%	5~9分	30分以上
	20	標準型	2%	5~9分	30分以上

コード番号・品名・容量

	コード番号	品名	容量
パテベース	704-1001	T-UP スーパーファイン S	2.0 kg
	704-1002	T-UP スーパーファイン W	
硬化剤	704-9330	T-UP専用 硬化剤 標準型	80 g
	704-9331	T-UP専用 硬化剤 速乾型	

使用上の注意事項

- 硬化剤は必ず T-UP 専用硬化剤をご使用下さい。
- ベース100に対して硬化剤2の割合で混合し、パテ付けして下さい。
- 強制乾燥をする場合は可使用時間後に50~60で行なって下さい。
- 季節の変わり目は、日により温度差がありますので、ベース・硬化剤の組み合わせにご注意下さい。
- 使用後は、必ず缶のフタを密閉して下さい。
- ベース・硬化剤とも日光の当たる場所は避け、必ず冷暗所に保管して下さい。
- 他の塗料等の混合は、絶対にしないで下さい。
- バンパーにパテ付けする場合は、足付け研磨(#180)を行ない、ホコリを除去して下さい。
- スリキズ専用のパテです。バンパーの裂けキズ、割れキズには使用しないで下さい。



取扱い上の注意

パテベース

吸収すると中毒その他の健康障害を起こす恐れがありますから、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。

1. 火気のあるところでは使用しないで下さい。
2. 取扱い作業場所には、局所排気装置を設けて下さい。
3. 塗装中、乾燥中とも換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
4. 取扱い中は、できるだけ皮ふにふれないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、又は送気マスク、保護手袋、前掛等を着用して下さい。
5. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分行って下さい。
6. 目に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
7. 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
8. 火災時には炭酸ガス、泡又は粉末消火器を用いて下さい。
9. よくフタをし、40 以下の一定の場所を定めて貯蔵して下さい。
10. 子供の手の届かない所に保管して下さい。
11. 中身を使いきってから廃棄して下さい。
12. 指定された以外の材料と混合しないで下さい。

詳細な内容が必要な場合には、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。

硬化剤

皮ふに付着したり、眼に入ったりすると炎症を起こしたりする場合がありますから、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。又、加熱、衝撃などにより、爆発する恐れがありますので取扱いには十分ご注意ください。

1. 火気のあるところでは使用しないで下さい。
2. 取扱い中は、できるだけ皮ふにふれないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、又は送気マスク、保護めがね、保護手袋、前掛等を着用して下さい。
3. こぼれたときには、砂等を散布した後、布類(ウエス)で拭きとって下さい。布類は水に浸して処置して下さい。そのまま乾燥状態で放置すると分解発火することがあります。
4. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分行って下さい。
5. 皮ふに付着したときには、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等が生じたときには、医師の診察を受けて下さい。
6. 目に入ったときには、流水で15分以上洗眼し、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
7. 火災時には、泡又は粉末消火器を用いて下さい。粉末消火器、ハロン消火器等を使用した場合は、再燃を防ぐ為、水で充分冷却して下さい。
8. よくフタをし、30 以下の一定の場所を定めて、子供の手の届かない所に保管して下さい。
9. 指定された材料以外のものと混合しないで下さい。又、混触危険のある還元剤、金属塩類、アミン類とは一緒に貯蔵しないで下さい。
10. 取扱い中の喫煙はさけて下さい。詳細な内容が必要なときには、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。